

平成 28 年度第 1 回市民健康づくり推進協議会議事録

日 時	平成 28 年 6 月 30 日 (木) 13:30~15:00
場 所	平塚市保健センター 3 階 会議室 1、2
出席者	委 員 濱島委員、逸見委員、石橋委員、林委員、宮本委員、石原委員、中村委員、小田委員、尾崎委員、鳥居委員、大木委員、後藤委員 事務局 山田課長、柏木課長代理、磯部課長代理、佐藤主査、小泉主査 傍聴人 なし

1 開会

2 自己紹介

3 会長、副会長の選出

委員の互選により、次の通り決定した。

会 長 宮本 成彦 委員 (平塚歯科医師会)
副会長 中村 由紀子 委員 (平塚中郡薬剤師会)

4 議題

ア 平成 28 年度保健事業について

事務局から、平成 28 年度保健事業について説明。

【委員】意見等特に無し

イ 平成 27 年度健康増進計画（第 2 期）推進事業報告及び平成 28 年度平塚市健康増進計画（第 2 期）推進体制について

事務局から、平成 27 年度健康増進計画（第 2 期）推進事業報告及び平成 28 年度平塚市健康増進計画（第 2 期）推進体制について説明。

【委員】意見等特に無し

ウ 平塚市健康づくり推進条例について

事務局から、平塚市健康づくり推進条例について説明。

【委員】意見等特に無し

エ 簡易がんチェックシステム「がん検診のすすめ」について

事務局から、簡易がんチェックシステムについて説明した。

【委員】このサイトは、市のホームページにリンクされているのですか。

【事務局】本市のホームページの新着情報や、健康・救急のページから見ることが

できます。

- オ 糖尿病重症化予防事業（かながわ方式保健指導促進事業）について
事務局から、糖尿病重症化予防事業について説明した。

【委員】透析の患者会である平塚市腎友会に入っているのですが、県の組織の神奈川県腎友会にも入っており、神奈川県でも県の委託事業として、毎年、年2回実施しています。昨年7月に藤沢市で開催した時には、個別指導ではなく集団指導として参加者を募って、医師の話や管理栄養士の相談会を開き、約120人が集まつたのですが、私はこの個別指導のやり方は非常に意味があると思います。全体的に募りますと、どうしても話もそうですが内容が相対化されますので、ぜひ重視した取組をしていただきたいと思います。

【委員】国民健康保険に加入されている方のみの人数の把握をされているということですが、これに社会保険加入者が入ることを算定されているのですか。

【事務局】400人という対象者は全戸訪問をする対象者を指していますが、呼び掛けてきていただいた方は既に対象であることが分かっているため、個別は実施せずに集団指導から入ります。そのような方がどのくらいられるか分かりませんが、来年も引き続き同じような形でできれば参加していただきたいと思います。

また、集団指導は新規事業として行いますが、個別指導については手を挙げた方への指導は現在も実施しておりますので、ヘルスアップ相談等で引き続き実施してまいります。

【委員】私たちが障がい福祉課から提供された資料があるのですが、平成24年から平成26年の3年間で平塚市民の透析患者の方が708人に増えています。平成24年度対比でみると、約2ケタ伸びています。患者会組織は、市内7つの病院の患者会で組織されており、個々の報告によると、病院がすでに満床で、受け入れができない状況であり、これからさらに患者が増える可能性が非常に大きいです。ですから、疾患を持っている方については、もう一段強力にしていかないと、透析患者がさらに増えていく可能性があることは間違いないと思います。

【事務局】今回の事業を契機に、ぜひ透析にならないような取組は拡充して行っていきたいと考えています。

4 閉会

以上